

正儿



正儿

大いなるエルチキよ

おお
さっくりとした
ころもの歯応え

128円にしては
高級感のある味わいよ
なんとも言えぬ
衣と鶏肉とのハーモニー

美味しいわたしの エルチキよ
口のなかで とろけるあぶら

ああ、私の人生の至福よ

さくっと

店頭で買い求める。

そして

エルチキを包み込む包装紙の点線部分から

ぴりっ、と、包装紙の半分を切り取る。

そのまま、ローソンの外のゴミ箱前をかぶりつく。

おお、何という喜びだろうか。

さくさくした衣の歯応えから

油がじわっと染み出てくる鶏肉の歯応えまで

購入した直後に味わえるとは

人間として生まれてきて

これほどの至福と感動があるのか！

ああ、エルチキよ！

僕に労働直後の感動を与えてくれるエルチキよ！

128円の、高価なる感動よ！！

食後に活動をするための

テンションを与えてくれるエルチキよ！

この世の至福よ！

口のなかで蕩け出すあぶらよ！！

至高の楽しみよ！

ああ、何故

ああ、何故、

128円でこれ程の感動が味わえるのだろうか。

鶏肉のうまみを凝縮したようなそれは
口のなかで忠実に蕩け出す。

ああ、蕩けてゆく。
ぼくの人生も、Lチキも。

あのさくさくした歯応えは、いったいどこからくるのだろうか？

ああ、とろけていく。
この食品は、芸術だ。
アートだ！！

ファーストフード好きな、この僕が、
Lチキほどの感動をおぼえる、ファーストフードを
食べた事があつたらうか、
いや、無い。

色々食べたけれど、
やはり・・・
Lチキが最高だねえ・・・。

買ってすぐに食うのがうまい。
何故なら、温度こそが
Lチキのウマさを引き立てる
最高のスパイスだからである。

さあ、みんな、エルチキを買おう！！

さあ、皆も、

エルチキを買おう！！

ローソンに行こう！！

現役ローソン店員の、このぼくが！！

みんなにおしえる、魔法の言葉、4文字

「え る ち き」

この4文字で、きみたちはしあわせになれるんだよ！！

ここで、Lチキの普通とはちょっと違った食べ方。

～ 冷やし中華にLチキ ～

- ①ローソンで冷やし中華を買います。
- ②Lチキを買います。
- ③冷やし中華の上にLチキを乗っけます。
- ④完成。食おう。

まず、冷やし中華のメンを食うでしょ？

んで、エルチキを食う。

冷やし中華のメンに、エルチキの鶏肉の味が

とろっ・・・とからまり、

絶妙な味のハーモニーが！！

ああ・・・うまい。

この世にファーストフード自体あってありがとう！！

で、パート②。あ、この文章あくまで詩だからね。

～ Lチキカレー ～

- ①Lチキを買います。
- ②普通にカレーを作ります。
- ③Lチキを5等分ぐらいに包丁で切ります。
- ④カレーの上にLチキを乗っけます。
- ⑤なんと、カレーが、Lチキのカツカレーっぽく大変身！！

Lチキのなんともいえない鶏肉の味と〜〜〜！！！！

カレーの味がミックスして、

あああああ、カレーエルチキですこれはああああああ！！！！

うまい！

いやー・・・ウマイんだよこれが。

みんなも、エルチキ、買おうね！

さくさくした、歯応えが

とろりと、ぼくの人生をとろかす。

ああ、エルチキよ、

永遠にぼくの人生をとろけさせて欲しい！！

エルチキよ不滅であれ！！

エルチキ (Lチキの詩)

<http://p.booklog.jp/book/28438>

著者：せいうんですよ

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/seiundesuyo/profile>

発行所：ブックログのパブー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社：株式会社paperboy&co.

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/28438>

ブックログのパブー本棚へ入れる

<http://booklog.jp/puboo/book/28438>